

武工新聞
第39号



Technical
News
Paper

発刊日
9月24日
発刊者
武工新聞部

見所は迫力!



↑責任者の齋藤由行さん

「鬼鮫」に決まった理由は、青組が目指す「かっこよさ」の追求からだ。今年是最初から「鮫」を作ることが決まっていたそうだ。し

青組の造り物責任者は、齋藤由行さん。今年度の青組の造り物は、「鬼鮫」。「鬼鮫」に決まった理由は、青組が目指す「かっこよさ」の追求からだ。今年是最初から「鮫」を作ることが決まっていたそうだ。し

目指すは二連覇!



↑責任者の谷口数樹さん

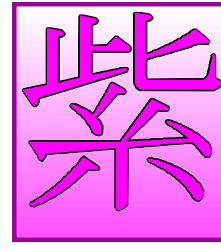
「宇宙戦艦ヤマト」と、昨年引き続き大作になりそうだ。「宇宙戦艦ヤマト」に決まる前は「不死鳥」だったそうだが、

昨年度の造り物部門で優勝を勝ち取った赤組の責任者は、谷口数樹さん。今年度は、「宇宙戦艦ヤマト」と、昨年引き続き大作になりそうだ。「宇宙戦艦ヤマト」に決まる前は「不死鳥」だったそうだが、

造り物

9月21日(火)から本格的に学校祭の準備が始まった。どの色も全学年を交え、1つの目標に向かって動き出した。造り物部門では、約2週間という短い準備期間で、いかにすばらしい作品を作るかが勝負となる。各色のカラーが出てくるので、とても楽しみだ。完成した造り物は、10月7日(木)に行われる体育祭にて全貌が明らかになる。

サプライズなし!?



↑責任者の竹内隆さん

「頼りないが一緒に頑張りますよ。」と優しい口調でエールを送った。目標は、「とりあえず賞を取ること」。ぜひ、昨年以上の成績である「優勝」を目指して頑張ってもらいたい。

今年の紫組造り物を率いるのは竹内隆さん。紫組のキャラクターは、竹内さんの話によると、紫色のキャラクターはとて

全てにこだわり



↑責任者の吉澤直也さん

下級生に対するメッセージを聞いたところ、「ついでこい」と力強い一言。昨年は造り物の「虎」で、紫組と同率二位という悔しい思いをしている。その悔しさを力に変えて、今年も優勝目指して頑張ってもらいたい。

黒組の造り物責任者は吉澤直也さん。今後の作業でこだわっていく点を聞いてみると「クオリティー、意味合い、フィーリングなど、全てにおいて良くなるようにこだわる」などと、かなり精密で完成度の高い作品ができそうだと、